

平成20年度 第1回予防接種運営委員会 会議録

日 時	平成20年6月3日(火) 13:30~14:45
会 場	芦屋市医師会医療センター 2階会議室
出席者	委員長 鈴木 紀元 委員 北井 明 委員 鶴林 泉 委員 磯森 健二 委員 伊田 義信 欠席委員 河盛 重造 事務局 北口 泰弘 事務局 瀬戸山 敏子 事務局 奥野 裕子
事務局	健康課
会議の公表	公開
傍聴者数	0 人

1 会議次第

(1) 委員長挨拶

(2) 議題

- ・平成19年度予防接種事業実績について
- ・平成20年度予防接種事業実施状況について

(3) その他

2 提出資料

資料1 平成19年度予防接種事業実績について(第4章 予防接種事業)

資料2 平成20年度予防接種事業実施状況について

(平成20年度注意点, 麻しん・風しん予防接種 第3期, 第4期のお知らせ, 麻しん及び風しんの予防接種を受けるに当たっての説明)

資料3 その他(兵庫県新型インフルエンザ対策行動計画の概要)

資料4 その他(標準初動マニュアル 学校園における麻しん患者発生)

3 審議経過

開会

(鈴木委員長)事務局, 議題について説明してください。

(事務局瀬戸山)平成19年度予防接種事業実績について(資料1の説明)

(鈴木委員長)質疑はありませんか。

二種混合の接種率なかなか向上しないですね。

(事務局瀬戸山)MR混合3・4期の追加の予診票を個別に送付したので(資料2), 状況を見て接種率が高いようであれば, 二種混合も個別に予診票を送付する必要があると考えている。

(鈴木委員長)予診票を送付するより, 教育現場での予防接種に関する健康教育が不十分なのではないか。理解がないと接種率は向上しない。学校教育課では, 予防接種に関する健康教育に何か取り組んでいるのか。

(伊田委員)全国的にみると健康教育を実施しているところはあるかもしれないが, 健康教育の内容が中学の非行の内容に偏りがちになっている。だから, 親が予防接種に連れて行かないと, 子どもが必要だと思う機会が少ないので

はないか。

(鈴木委員長) 健康教育は、喫煙、予防接種、応急処置が大切ですよ。

(伊田委員) 予防接種に関する健康教育が少ないので、今後注意喚起していきたい。

(鈴木委員長) 事務局、平成20年度予防接種事業実施状況について説明してください。

(事務局瀬戸山) 平成20年度予防接種事業実施状況について(資料2の説明)

(鈴木委員長) 質疑はありませんか。

(鈴木委員長) 事務局、その他として何かありますか。

(鶴林委員) 兵庫県新型インフルエンザ対策行動計画の概要について(資料3の説明)
平成18年1月からタミフルを45万8千人分(10カプセル1人分)備蓄している。流行時に外出しなくていいように、食料を蓄えておくなどの対策が個人で必要である。

(伊田委員) 標準初動マニュアル 学校園における麻しん患者発生について(資料4の説明)

昨年の流行を受けて作成したものです。予防接種の普及啓発に努めるためにも、養護教諭と話を進めていきたい。

(事務局瀬戸山) 予防接種と子どもの健康の冊子をお渡ししますので、各学校園に配布していただき今後情報を共有していきましょう。

(鈴木委員長) 全会一致で了承ということで、よろしいか。

<全員異議なし>

閉会